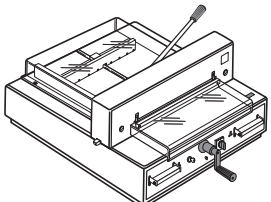
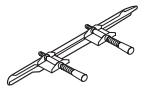
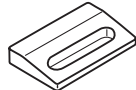
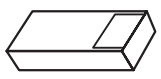


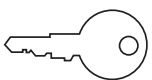







はじめにお読みください!

LION

付属品(DD-A3G)

この度は弊社断裁機をお買上げ頂き、誠にありがとうございました。
断裁を始められる前に付属品の確認、及び取付けを必ず行ってください。
尚、取付が必要な付属品につきましては必ず取扱説明書をご確認の上、お取付けください。
万一、付属品の不足や不良がございましたら、お手数ですがお買い求め頂いた販売店までご連絡ください。

<input type="checkbox"/> 本体 	<input type="checkbox"/> 替刃交換工具  <input type="checkbox"/> 断裁刃の交換時に 使用します	<input type="checkbox"/> ジョギングエイド  <input type="checkbox"/> 断裁用紙の揃えに 使用します	<input type="checkbox"/> 工具箱  <input type="checkbox"/> 梱包物に関しては、 下記を参照
<input type="checkbox"/> 取扱説明書	<input type="checkbox"/> 保証書		

<input type="checkbox"/> 工具箱の中に入っている物			
	<input type="checkbox"/> キー (2本入)		<input type="checkbox"/> -ドライバー
	<input type="checkbox"/> 紙押ハンドル		<input type="checkbox"/> +ドライバー
	<input type="checkbox"/> クランクハンドル		<input type="checkbox"/> 片口スパナ (13mm)
	<input type="checkbox"/> クランクハンドル 止めネジ		
	<input type="checkbox"/> T型六角レンチ (4mm)		



断裁機は鋭利な刃物を装備した事務機器です。
お客様が安心してお使い頂けるよう製品の構造、装置及び操作環境の安全性には
十分留意して設計・製造しておりますが、必ず取扱説明書を熟読して頂き
操作方法及び管理方法において十分な認識をお持ちいただき
ご使用を開始してください。



株式会社 **ライオン事務器**

- ご使用中、本体に異常が生じた場合は、もう一度この取扱説明書をよくお読みいただき、それでも故障と思われる場合は、お買い求めの販売店へ修理を依頼してください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有償修理させていただきます。
- この製品を譲渡、または貸し出しされる場合は、この取扱説明書も必ず一緒にお渡しください。
- 修理・その他ご不明な点については、お買い求めの販売店、もしくはお客様相談室フリーダイヤルまでご連絡ください。

保証登録のお願い

このたびは、弊社商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。弊社では、お客様にお買い上げいただきました商品に関連する情報のご提供、並びに保守対応を円滑に進めるため、保証登録をお願いしています。以下の保証登録の流れをご覧ください、ご購入後速やかに保証登録をお願いいたします。

■ 保証登録の流れ

1. 商品本体のシリアルNo. (製造番号、号機番号、MFG-No. 等) をご確認ください。
2. 同梱の保証書をお手元にご準備ください。
3. 下記の URL または QR コードを利用して弊社公式サイトでの保証登録フォームにアクセスしていただき、ご購入いただきました商品の情報及びお客様情報を入力してください。
4. 発行された 8 桁の保証登録番号を保証書の保証登録番号記入欄にご記入いただき、当該保証書を保管してください。

【ご注意】

- ・ 保証登録フォームによる登録ができないお客様や、セキュリティの関係で保証登録番号の確認ができなかったお客様は、お手数お掛けいたしますが弊社お客様相談室までお問い合わせください。
- ・ 保証登録番号は、弊社に修理のご依頼をいただく際に必要な情報となります。保証書に保証登録番号の記載がない場合、保証いたしかねる場合がございます。
- ・ ご購入後一ヶ月以内に保証登録をお願いいたします。保証登録が遅滞いたしますと、保証いたしかねる場合がございます。

■ 保証登録フォーム URL

<http://www.lion-jimuki.co.jp/download/register.html>

“ライオン事務器 保証登録” のキーワードで検索しても保証登録フォームを見つけることができます。または、右記の QR コードから保証登録フォームへのアクセスも可能です。

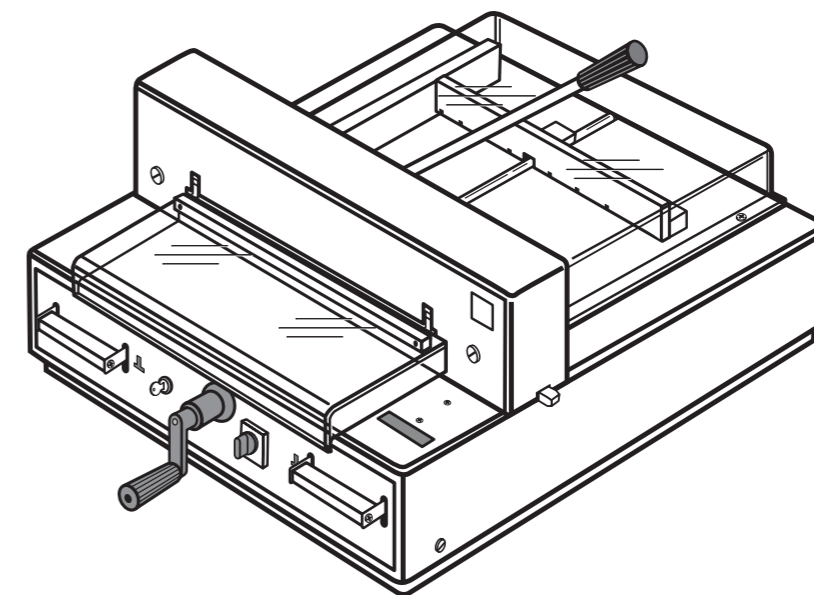


保証登録について不明な点がございましたら、保証書記載の弊社お客様相談室にお問い合わせください。

電動事務用断裁機 DD-A3G 取扱説明書

ご使用前に必ずお読みください

このたびは、ライオン電動事務用断裁機をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくご使用ください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。



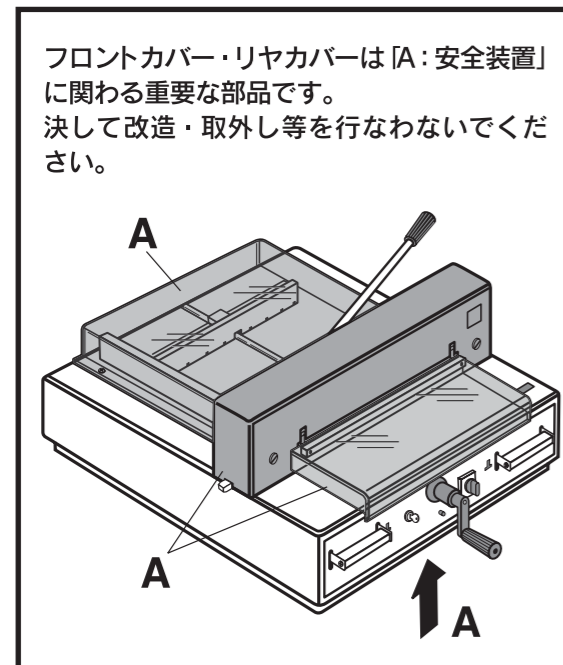
もくじ

●安全にお使いいただくために	2
●部品構成(付属品)	3
●部品図	3
●設置と準備	4
●設置場所の注意(必ずご確認ください)	4
●操作方法	5
●日々のメンテナンス	7
●断裁刃交換・調整	8
●困ったときには	10
●保証書	11

電動断裁機と労働安全衛生法

電動断裁機は「厚生労働大臣」が定めるところの「安全装置」を具備、又は設置しなければならない機械に該当します。弊社製品には労働安全衛生法が定めるところの「型式検定」に合格した高度な安全装置が具備されております。その為、「安全装置」に関わる部品を「改造」「取外し」等を行っての設置・使用は法律により禁止されております。

本紙を十分熟読頂き、ご理解頂いてからの設置・使用を行っていただきますようお願い申し上げます。



又、労働安全衛生法ではメーカー側の型式検定とは別に、ご使用される事業者に対しても適用されます。

- 管理責任者の設置
- ご使用前に於ける安全確認の実施
- 定期的な自主検査の実施及びその結果の記録

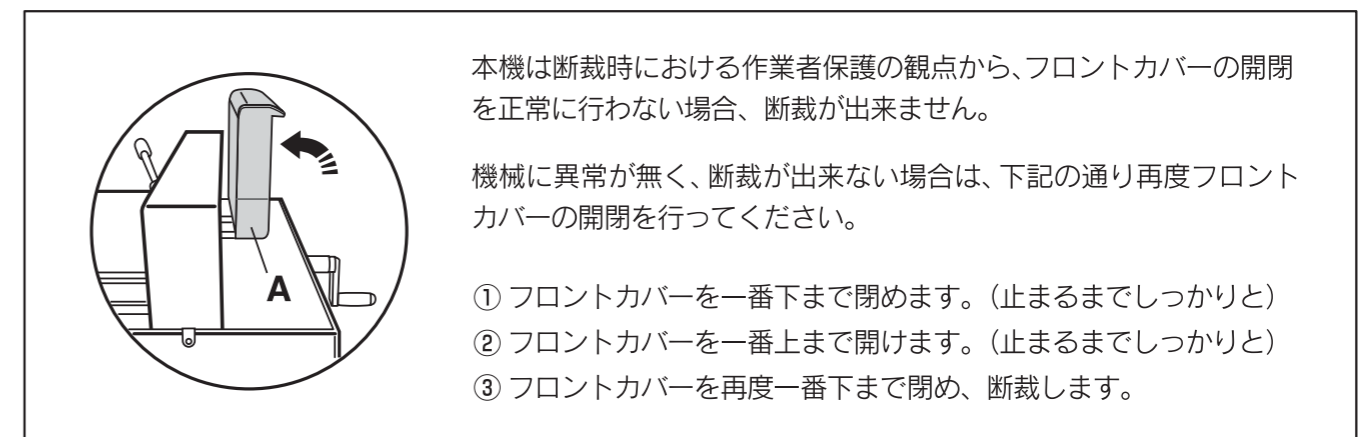
等の安全の確保・管理を行うよう求めています。

詳しくは労働安全衛生法をご確認頂き、同法に基づき製品を運用・管理頂けますようご理解とご協力をお願いいたします。

困った時には

トラブルの内容	原因	対応
切れ残りが出る 又は 部分的に切れ残る	受木の溝が深くなった	受木の面を新しい面に変えてください。
	刃止ネジが緩んでいる	刃止ネジを締めなおしてください。
	刃先が磨耗した	断裁刃の研磨・交換をしてください。
	刃の調整が甘い	断裁刃交換・調整を参照に、再調節してください。
電源が入らない 又は 動かない	コンセントが抜けている	コンセントを差し込んでください。
	スイッチがONになっていない	メインスイッチ・キーシリンダー 2種類の電源を両方ともONにしてください。
	プロテクターが飛び出ている	電氣的・機械的負荷がかかりますとプロテクターが飛び出ます。しばらく経ってからプロテクターを押し込んでください。
	安全装置が解除されていない	フロントカバーの開閉を行ってください。(下記フロントカバー参照)

安全カバー



その他ご不明な点がございましたら、製品名・保証書をご確認のうえご購入された販売店、又は弊社お客様相談室へご連絡ください。

サービスについて

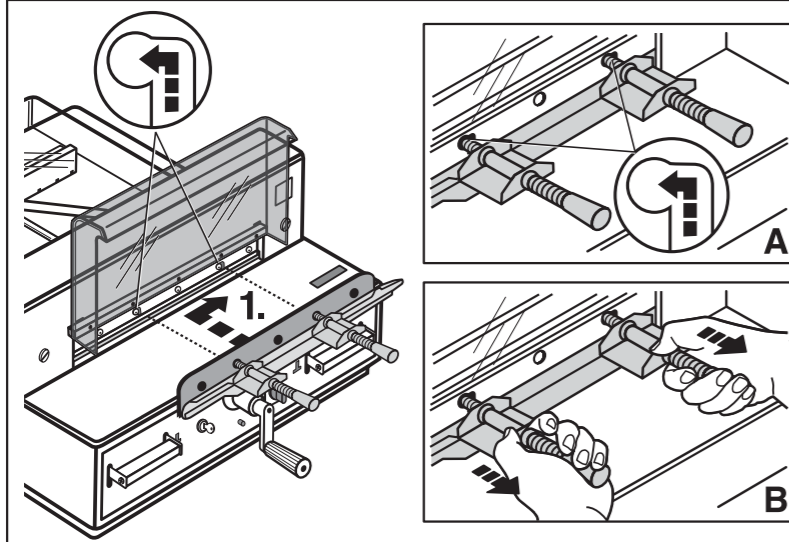
本取扱説明書及び「困った時には」をご確認いただいても異常がある場合にはお買い上げ頂きました販売店にご相談ください。

その際保証書をお持ちいただくか、製品名及びお客様のご連絡先を分かるようにご相談ください。

個人情報のお取扱について

修理等にてご登録頂きましたお客様の個人情報は弊社にて厳重に管理いたしますが、修理の為弊社委託の修理業者へ提出する場合がございます。その場合は弊社が厳重に管理いたしますのでご了承ください。

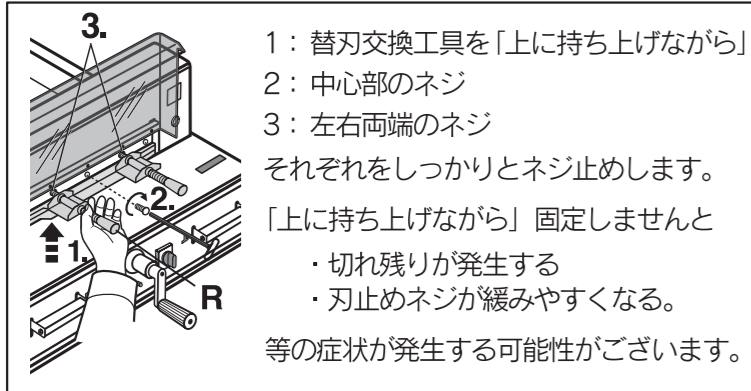
7) 断裁刃を本体に装着する



1: 替刃交換工具ごと断裁刃を図のように右側に差し込みながら取り外した場所と同じところの穴に差し込みます。
 参考図 A: 上に持ち上げて左にスライドし引掛けます。
 参考図 B: 穴に差し込む際は親指等で替刃交換グリップの手元の金具を引っ張りながら差し込みます。

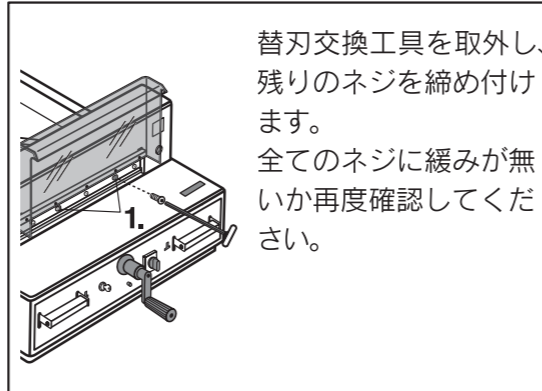
注意 断裁刃の刃先は非常に繊細です。取付の際刃先が本体等に接触しますと「刃かけ・刃こぼれ」が発生し、断裁ができなくなる恐れがあります。

8) 断裁刃を固定する①



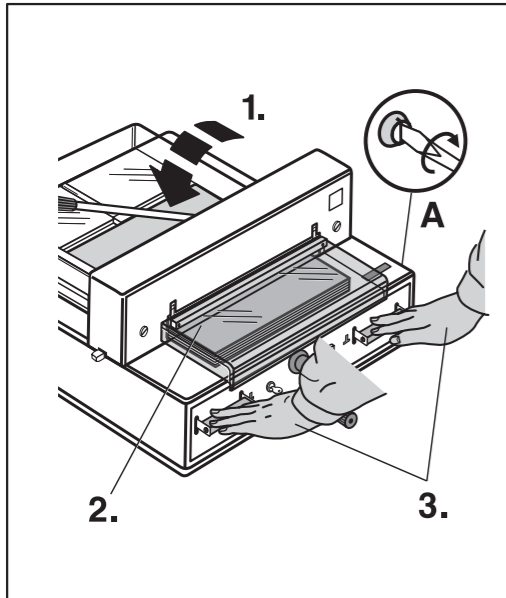
1: 替刃交換工具を「上」に持ち上げながら
 2: 中心部のネジ
 3: 左右両端のネジ
 それぞれをしっかりとネジ止めします。
 「上」に持ち上げながら固定させると
 ・切れ残りが発生する
 ・刃止めネジが緩みやすくなる。
 等の症状が発生する可能性があります。

9) 断裁刃を固定する②



替刃交換工具を取外し、残りのネジを締め付けます。全てのネジに緩みが無いか再度確認してください。

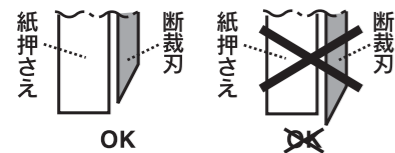
10) テスト断裁及び断裁刃の調整



断裁刃の取り付けが終わりましたら、テスト断裁を行ってください。本紙「操作方法」参照に断裁用紙をセットし、通常通り断裁してください。(断裁する用紙は、できるだけ多くの枚数でテストしてください。)

1: 紙押さえレバーはテスト時もしっかり作動してください。
 2: 安全カバーをしっかり閉めてください。
 3: 操作は両手で行ってください。
 A: テスト断裁にて切れ残りが発生しましたら、切れ残りがなくなるまで右側面のネジを時計回りに回してください。その際は、「1/4」回転(90°)づつ回すように調整してください。一度に回しすぎると、断裁刃が深くはいり過ぎ、製品故障の原因となります。

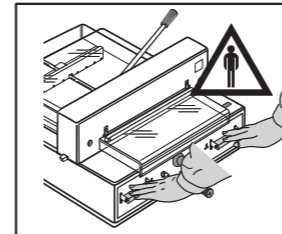
この調整ネジは、断裁刃の交換時以外での調整は絶対にしないでください。(製品損傷の原因となります)



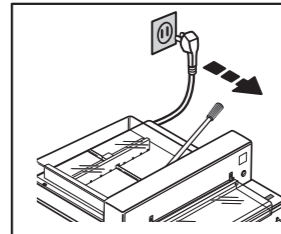
警告!

断裁刃の交換・調整を行う際は左図の様に断裁刃が紙押さえより下にならないように十分注意して行ってください。

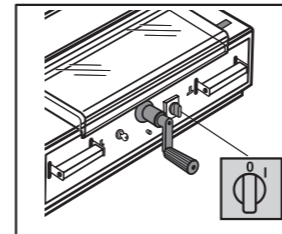
安全にお使いいただくために



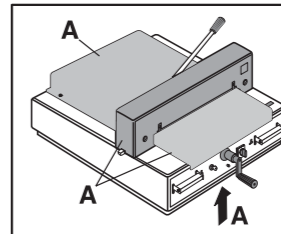
本機は一般的な用紙の束を所定の寸法に断裁する用途向けに設計されております。又、「一人での操作」を基準として構造設計されております。



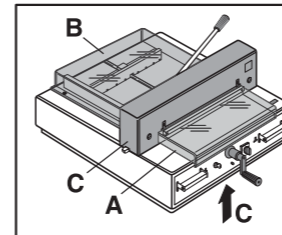
本機の修理や保守点検、及びカバー等を外しての調整作業の際には、必ずコンセントからプラグを抜いて行ってください。



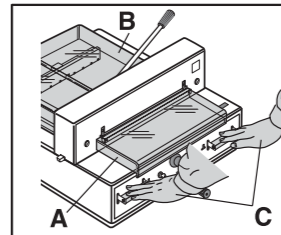
断裁刃或いは受木の交換等の際には、必ずメインスイッチをお切りください。



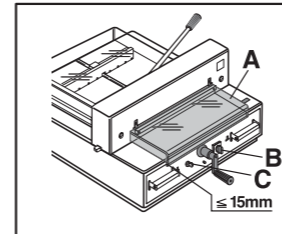
機械を操作される方の安全性を確保する為に、考えられる全ての構成部位には安全カバー(A)を装着してあります。



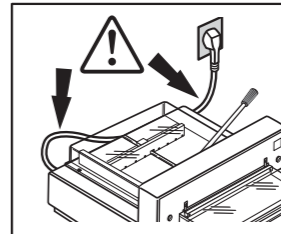
安全装置・安全保護装置等を取り外しての操作は絶対に行わないでください。
 (A) フロントカバー
 (B) リヤカバー
 (C) マシンカバー及び底板



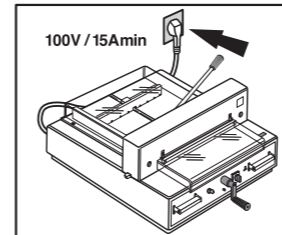
断裁作業の安全性は、(A) フロントカバー (B) リヤカバー(安全ネジ固定) (C) 両手操作式により確保されております。



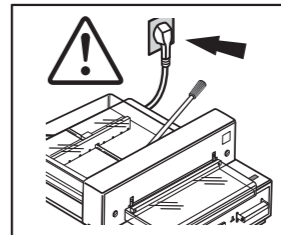
本機を操作される前と断裁刃の交換をされた場合は (A) フロントカバーの位置(台盤との隙間が15mm以下) (B) メインスイッチ (C) キーシリンダーの状態が正常である事をご確認ください。



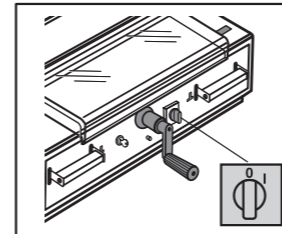
電源コードは、熱を発生する場所、油分が付着するような場所或いは鋭利な機材や什器から離して配線してください。



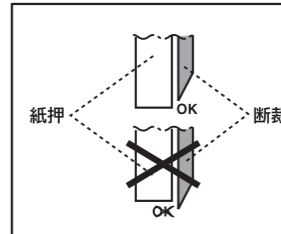
電源コードは必ず単相コンセントに接続してください。
 定格電圧：100V



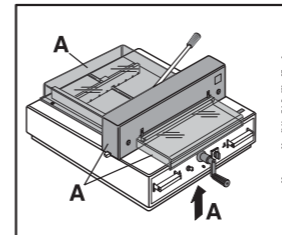
電源コードがしっかりとコンセントに接続している事をご確認ください。



長い間ご使用になられない場合には、メインスイッチを「0」に合わせておいてください。又、電源コードのプラグをコンセントから抜いておく事をお勧めいたします。



断裁刃の交換・調整を行う際は左図の様に断裁刃が紙押より下にならないように十分注意して行ってください。



(A) ご使用前には安全装置が完全な状態である事や正常に作動する事を必ず点検ください。
 (B) フロントカバーが完全に閉じられている場合のみ断裁機能が働きます。と同時に両手操作方式の安全装置が機能して断裁が可能になります。
 (C) もしフロントカバーが自然に閉まってしまえばボルトを締めつけてください。

(A) ご使用前には安全装置が完全な状態である事や正常に作動する事を必ず点検ください。
 (B) フロントカバーが完全に閉じられている場合のみ断裁機能が働きます。と同時に両手操作方式の安全装置が機能して断裁が可能になります。
 (C) もしフロントカバーが自然に閉まってしまえばボルトを締めつけてください。

・上記内容及び本機の操作方法や安全に関するマニュアルの内容が十分ご理解頂けない場合には本機を操作することは絶対にしないでください。
 ・改造等は決して行わないでください。

安全にお使いいただくために (続き)



断裁機をお使いになる前に必ずこの取扱説明書を良くお読みになり、安定した場所にて安全な操作をされますように、各種注意事項をご理解の上、作業を行ってください。
※この取扱説明書は製品と一緒に大切に保管してください。



機械はお子様の手が届かない場所に設置してください。
尚、お子様には決して機械の操作はさせないでください。



断裁刃の下にはいかなる場合でも決して手を入れないでください。
クリーニングやメンテナンス作業でどうしても刃や受木の部分に手指を近づける場合には電源をお切りになり、尚且つ断裁刃が上部に収納されていることを確認してから作業を行ってください。



断裁刃には決して直接、身体(手・指等)を触れないでください。
断裁刃を取り出す場合や運搬する場合には、必ず専用の保護ケースか十分な安全性が確保できる保護容器に収納してください。
又、予備の替刃を保管する場合にも上記と同様に収納し、尚且つ十分な安全性が確保できる場所に保管してください。

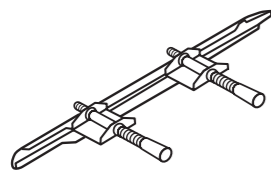


この断裁機は、普通紙(上質コピー用紙64g/m²)を任意の寸法に断裁する目的で設計・製造されており、硬質の素材や木片・金属片等のようなものは絶対に断裁しないでください。
身体の怪我、断裁機の故障・破損の要因になります。

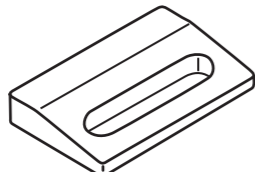
仕様

品名	電動事務用断裁機
品番	DD-A3G
本体外寸	W640×D880(付属品装着時)×H360mm
本体質量	81kg
最大断裁幅	430mm(A3長辺サイズ)
最大断裁厚	40mm(PPC用紙420枚程度)
安全装置の型式検定合格番号	第TA564号

部品構成 (付属品)

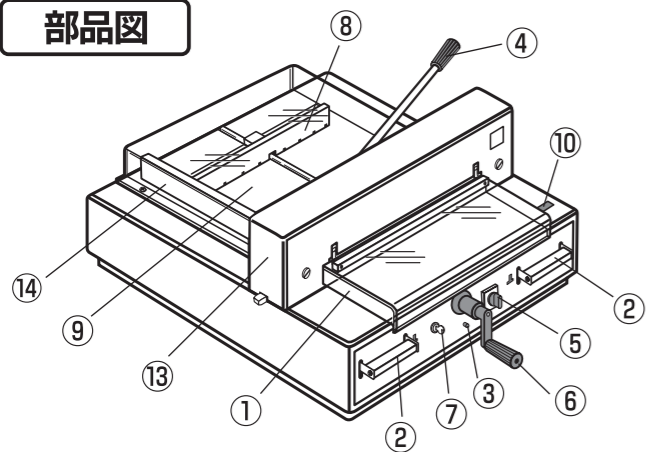


替刃交換工具



ジョギングエイド

部品図

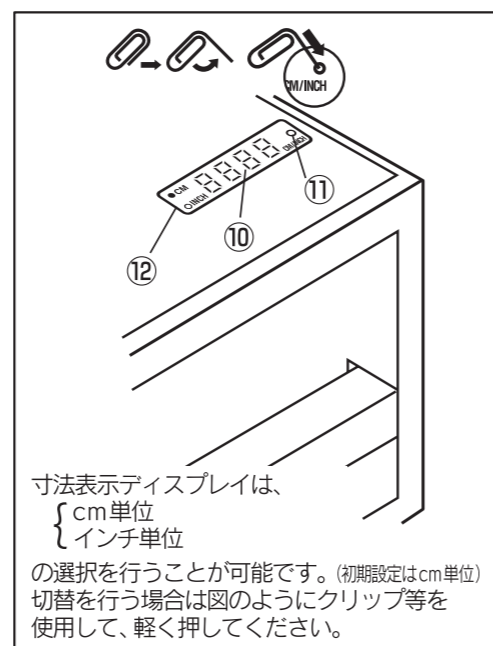


- ① フロントカバー
- ② カットハンドル
- ③ プロテクター
- ④ 紙押えレバー
- ⑤ メインスイッチ
- ⑥ クランクハンドル
- ⑦ キーシリンダー
- ⑧ 紙あて定規(バックゲージ)
- ⑨ リヤカバー
- ⑩ 寸法表示ディスプレイ
- ⑪ cm/インチ切替ボタン
- ⑫ 寸法単位案内ランプ(cm/インチ)
- ⑬ マシンカバー
- ⑭ ガイド板

工具箱

- ・カギ(2本)
- ・紙押レバー
- ・クランクハンドル(止ネジ付)
- ・その他、別紙「はじめにお読みください」を参照ください。

⑩ 寸法表示ディスプレイ



断裁刃交換・調整

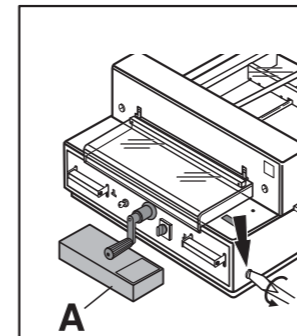
受木の交換等を行っても切れ刃が発生する場合は、断裁刃の交換・研磨が必要となります。
交換の際は、下記手順・注意事項を良くご理解頂いた上、作業を行ってください。



怪我にご注意ください。

断裁刃は大変鋭利となっております。交換時の取り外しや持ち運びの際には必ず緩衝材等で保護してください。尚、断裁刃の交換は熟練した管理責任者が行ってください。

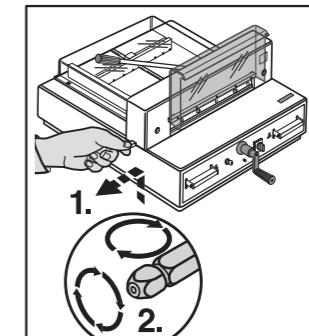
1) 断裁刃の位置を初期設定する



工具箱(A)の中に入っているマイナスドライバーを使用し本機右側面にある断裁刃上下調整ネジを反時計回りに停止するまで一杯に回してください。

(この調整で断裁刃が機械的に一番上まで移動します)

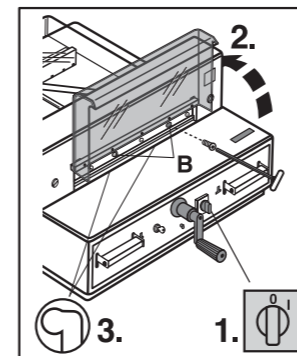
2) 受木の面を交換する



- 1: 受木を上を持ち上げて、図のように引き出します。
- 2: 使用していない面を上にして差し込みます。

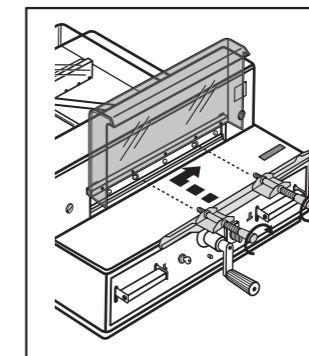
詳細は「日々のメンテナンス」を参照ください。

3) 刃止ネジを取り外す



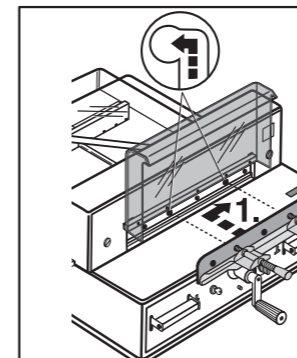
- 1: メインスイッチをOFFにします。
- 2: フロントカバーを一番上まで開ける。
- 3: Bの箇所の刃止ネジ2本を取り外します。穴が「L」字のものです。ネジがなめないう工具はしっかりと差し込んでご使用ください。

4) 替刃交換工具を取り付ける



刃止ネジを取り外した穴に替刃交換工具のグリップ(C)を取り付ける。その際、交換工具は一度右にスライドさせながら取り付けます。

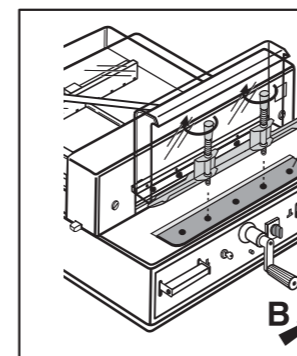
5) 断裁刃を取り外す



- 1: 残りの刃止ネジ(3本)を取り外します。
- 2: 替刃交換工具を右にスライドさせてゆっくりと下に降ろします。取り外した断裁刃は製品本体の台の上に置いて、台の上で交換作業を行ってください。

警告 付近に人がいない事を確認し、断裁刃を本機の台の上に置いたまま交換・収納作業をしてください。台の上から離しますと、替刃交換工具より断裁刃が外れてしまった場合、重大な怪我等の事故に繋がる危険がございます。

6) 替刃交換工具に断裁刃を付ける



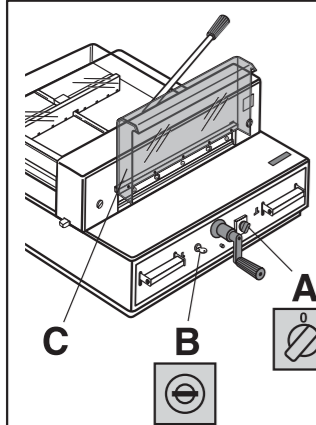
使用済みの断裁刃を替刃交換工具より取り外し、同様な手順で新しい断裁刃に取り付けます。

その際、図Bの様に断裁刃の刃先が替刃交換工具より飛び出していないことを確認してください。

警告 断裁刃は使用済みの刃であっても非常に鋭利となっております。交換作業中は使用済み・使用前を問わずに、絶対に刃先に触れないようご注意ください。

操作方法

1) 断裁準備



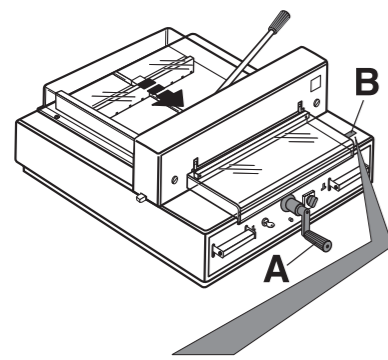
- (A) メインスイッチを「I」の位置に合わせます
- (B) カギをキーシリンダーに差込み、右に回します。
(カギの向きにご注意ください)
- (C) フロントカバーを一番上まであげます。

2) 寸法あわせ

断裁を行いたい寸法表示位置へ移動定規を動かします。

- ① 寸法表示ディスプレイにて
→ 次頁「寸法調整」をご参照ください。
- ② カットランプにて
→ 簡単に断裁の目安をつけることが出来る便利な機能です。
電源を入れますと断裁刃の降りる位置に自動的に照射されます。
(簡易断裁ですので、正確な断裁を行いたい場合には寸法調整をご確認ください)

寸法調整 (寸法表示ディスプレイを使用する)



正面クランクハンドル(A)を回転させる事で紙あて定規を動かす事が出来ます。
電源を入れますと寸法表示パネル(B)が(C)又は(D)の様に回転致します。
(E)の様に寸法(cm)が表示されるまでクランクハンドルを回します。(初期位置)

- (C)の場合：右回転
(D)の場合：左回転

その後、ご希望の断裁寸法になるまでクランクハンドルを回し紙あて定規を動かします。

(紙押さえハンドルが解除されている事を必ずご確認ください)

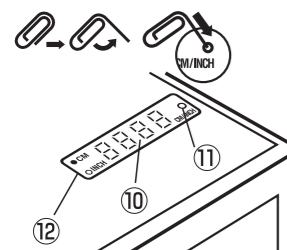
寸法が確定しましたら、クランクハンドルを手前に引くことで紙あて定規が動かなくなります。(不意の接触による寸法ズレが防げます)



尚、電源を切る度に寸法表示パネルはリセットされます。

リセットされた場合は再度上記の通り再設定が必要となりますが短期間の場合キーシリンダーからカギを抜くのみでメインスイッチはONのままにしておけば寸法表示パネルのリセットはされません。

寸法表示パネルの説明



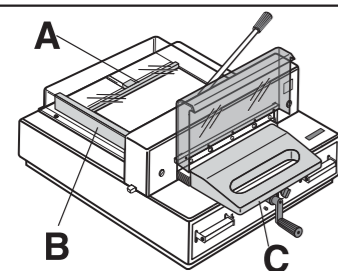
- ⑩ 寸法表示ディスプレイ
⑪ cm/インチ切替ボタン
⑫ 寸法単位案内ランプ(cm/インチ)

寸法表示ディスプレイは、

- { cm単位
- { インチ単位

の選択を行うことが可能です。(初期設定はcm単位)
切替を行う場合は図のようにクリップ等を使用して、軽く押ししてください。

3) 用紙のセット

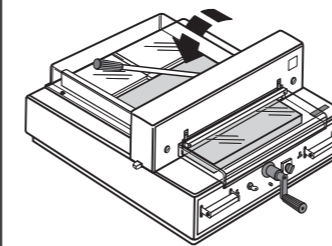


断裁を行いたい用紙を紙あて定規(A)とガイド板左部(B)にしっかりと押付けます。

その際、ジョギングエイド(C)を使用して頂きますときれいに揃える事が出来ます。

用紙のセットを丁寧に行う事でより正確な断裁を行う事が出来ます。

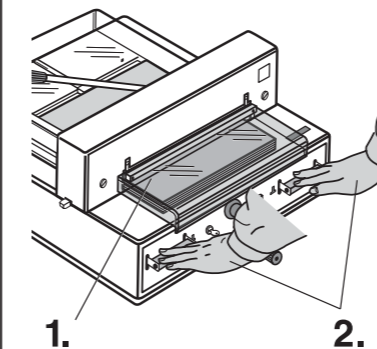
4) 安全装置の解除と用紙の固定



- ① フロントカバーを閉めます。
フロントカバーが少しでも浮いている場合は安全装置が解除されず断裁が出来ません。しっかりと最後までお閉めください。
- ② 断裁時に用紙がズレない様、紙押レバーを図のように倒します。

注意 あまり強い力で倒しこみますと、製品本体が破損する恐れがございます。

5) 断裁



1. フロントカバーが閉まっている事を再度ご確認ください。
2. 本体両端にある二つのカットレバーを「一人で両手を使用して同時に」押します。
操作は必ず一人で行ってください。(怪我等の事故の危険性が高まります)
押し続けている間断裁刃が下がり、一番下の位置で自動的に停止します。
手を離すことで、再び断裁刃が最上部まで自動的に上がります。

6) 用紙の排出

紙押さえを解除し、クランクハンドルを使用して(時計回りに回す)用紙を取り出してください。



**断裁刃の下に手を入れて用紙を
取出す事は絶対におやめ下さい。**

断裁時は断裁刃・駆動部のそばに、手や体が無いことを確認してから動かしてください。
断裁時は周りに人が居ないことを確認し、必ず一人で動かしてください。
注意事項を必ずお守りください。
寸法あわせ、用紙のセットを慎重に行うことによって、寸法ズレが起りにくくなります。



作業完了後は、紙押さえを必ず下に降ろしてから機械から離れてください。

日々のメンテナンス

1) 断裁刃・受木は消耗品です。

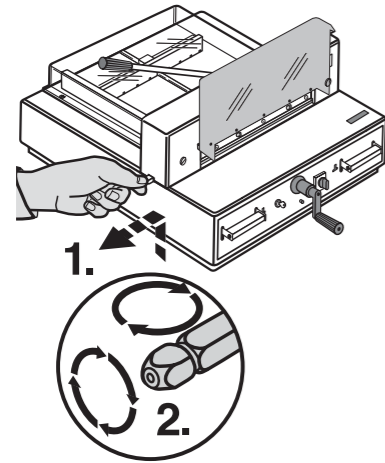
断裁刃……断裁を繰り返す毎に断裁刃は劣化、磨耗していききます。

切残りが発生したらすみやかに断裁を中止し、受木の交換又は断裁刃の交換・研磨を行ってください。研磨は複数回行う事が可能ですが、研磨後の刃高が37mm以下の場合装着しても断裁する事が出来ませんので新しい断裁刃への交換が必要となります。

受 木……断裁刃同様、断裁を繰り返す毎に受木も劣化、磨耗していききます。

切残りが発生したらすみやかに断裁を中止し、受木の交換(面の交換)を行ってください。

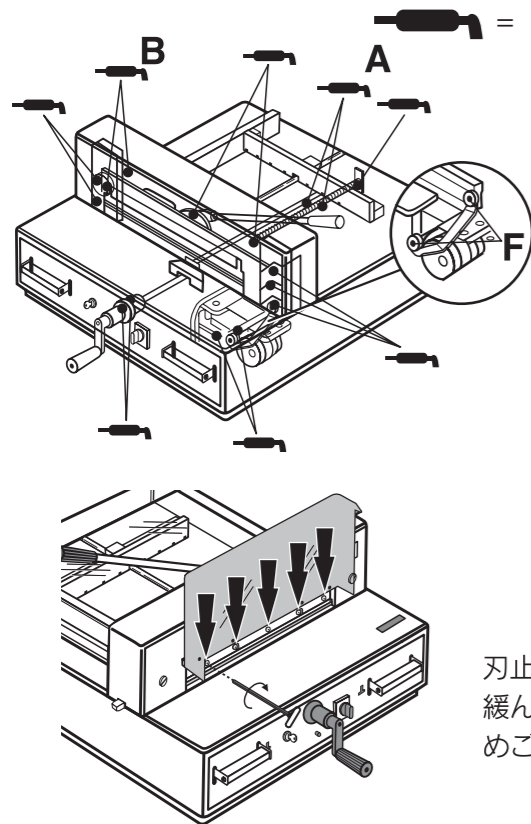
消 耗 品	ご注文番号
電動事務用断裁機替刃セット DD-A3G用 (替刃×1枚・受木5本入)	208-17
電動事務用断裁機受木 DD-A3G用 (受木1本入)	208-22



1. 受木を上を持ち上げて、図のように引き出します。
2. 受木は1面で2箇所使用する事が可能です。(4面8箇所) 使用していない面を上にして差込んでください。最後に受木の溝を本体台板に掛ける様に下に押し込みます。

注) 受木の先端は本体から少し飛び出します。誤って奥まで差し込み過ぎないようにご注意ください。

2) 給油、ネジの緩みのチェック



給油箇所(グリースは市販の非樹脂性質の物をお使いください)

給油の際はメインスイッチを切り、給油部のホコリ・汚れ等を除去し断裁刃に決して触れないよう十分注意して行ってください。

マシンカバー・底板等を外して左記の図を参照に給油を

A: 紙あて定規駆動部 (週1回)

B: その他駆動箇所 (年2回)

行ってください。

紙あて定規駆動部(A)を給油する際は、底板を外して内側から給油するようにしてください。

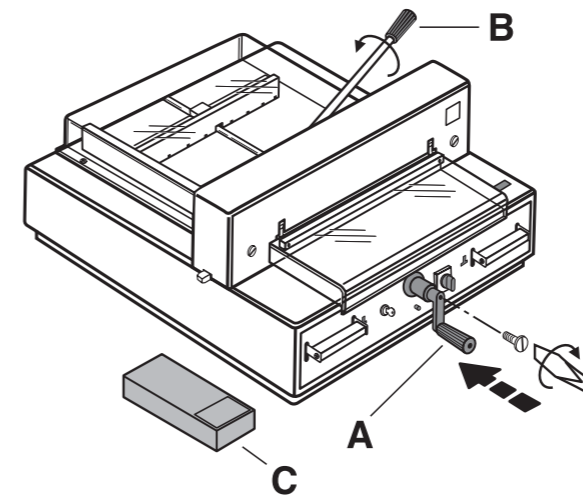
断裁刃の駆動伝達部(F)は給油以外に磨耗等が発生していないかご確認ください。

刃止めネジは断裁を繰り返すうちに緩みが発生します。緩んだまま断裁を続けられますと、故障又は重大な怪我の原因になるためご使用前に毎回必ずチェックを行ってください。

3) 安全検査

本機は欧州の国際安全基準や日本国の定める安全基準又は(社)産業安全技術協会等の公的機関による各種安全基準に準拠して製造された製品でございますが、ご使用の頻度又は年数により機械も疲労して参ります。弊社と致しまして最長でも5年に1度、安全検査又はオーバーホールをして頂く事をお勧めいたします。

設置と準備



- ① 工具箱(C)内の付属品を取出します。
(名称等は「はじめにお読みください」を参照ください)
- ② クランクハンドル(A)を付属のネジを使用して取付けます。
- ③ 紙押さえレバー(B)を左図の様にねじ込みます。
工具箱内のスパナを使用するとよりしっかりと固定することができます。
- ④ 電源コードを差込みます。

注意 本機は断裁時に大量の電力を必要とします。電源コードは安定した電力供給が可能な場所に差込んでください。
(タコ足配線は絶対に行わないでください。)

カギの差込み方向にご注意ください



ギザギザ面を下にして差込んでください。
逆に差し込みますと、シリンダーが破損いたします。

設置場所の注意 (必ずご確認ください)

- ・ 本機は80kg前後の重量があり、かつ断裁時に大きな振動が発生します。不安定な場所での使用は絶対に行わないでください。
又、整備等の必要性から四方に十分なゆとりのある場所での設置をお勧めします。
- ・ 湿気、ホコリ等が発生する場所での使用は避けてください。
なお本機及びコンセント付近の汚れは、定期的に清掃してください。
- ・ 本機は断裁時大きな電力を使用します。付近にパソコン等の電源機器がある場合、データや基盤等の破損事故が発生する場合がございます。ご使用になられるコンセントを良くご確認頂き、単独(单相)でのコンセントをお使いください。
- ・ 本機は内部に多量の油分を使用しております。長期間未使用の場合、又寒い場所にてのご使用の場合、油分が固形化し動作不良を起こす場合がございます。常温に保たれる場所への設置を強くお勧めすると共に万が一動作が緩慢になった場合は、室温を温かくしてから一、二度ゆっくり作動させてからご使用ください。
- ・ 本取扱説明書及び付属品(替刃交換工具・工具箱等)は常に本機そばに保管しご使用時において、いつでも確認できるようにしてください。
- ・ 本機の操作は専任の管理責任者にて一人にて行ってください。
管理責任者以外の方のご使用、及び二人以上でのご使用は本機の故障の原因になると共に、怪我等の重大な事故に繋がる場合がございますので設置には十分管理できる場所をご利用ください。